

平成 29 年 2 月 24 日
株式会社コロロイド
広報室

「現在 SNS 等において弊社社内報の一部が拡散されております件」について

このたび、弊社社内報の一部が SNS 等において拡散されておりますが、この件に関し全体の内容につきまして複数のお問い合わせを頂いておりますことから、当該文の全文をここに掲載させていただきます。

当該文はビジネス・商売の基本となる考え方を述べたものであり、本来はそちらがメインとなるものでありますが、当該文の表現につきましては、弊社グループの社員はもとより、株主様等も株主総会などで耳にされております弊社会長の独特の言い回しで書かれておりますことから、今回はその本来の意図が伝わらず、お騒がせする事態となりましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回、皆様より色々なご意見を頂きましたことを踏まえ、今後は真摯に対応して参りたいと考えております。



号外編 Part.2

Why did you come to Colowide?

■「蚕だけが、絹を吐く」

地球上に何万かの昆虫がいる。葉、茶を食べて生き、排泄している。蚕だけが繭になり、生糸を吐き出す。人の役に立っている。人間も同様である。ボケーッと一生を終える奴もいれば、会社に何がしを貢献する者もいる。具体的な功績はなくても、周りから好かれ頼りにされ、思い出を残して去って行く者もいる。未だに嫌われている者もいる。この差は何だろう。

人は存在して、役に立ち、役に立つから価値が上がる。重く持ち入れられ、肩書が上り伸びて行く。どうせ存在するなら、堂々と存在したい。

人は貢献によってのみ報酬を得る事が出来る。
単なる努力は、賞賛の対象となるに過ぎない。
(ピーター・ドラッカー)

上司は、3年にして部下を知り
部下は、3日にして上司を知る
(どれだけの自惚れが多いか)

■ 会議

社会全体が好環境で、会社に金・銀・財宝が山ほどあるなら、意見調整等はボトムアップ型の業務の進め方が理想。日本古来の皆で仲良くは時間がかかる。全員番、全員ピリ。

今の時代のやり方は、トップダウン型。リーダーにパワーがなく、建前のみで会話をする者は、自己満足に直ぐなりやすい。お馬鹿は、会議が意味もなく長い。自分が言えば、下が理解してくれるものだ。勝手に思い込む傾向が強い。だから周知徹底ができない。

部下が開いたという事と、それを理解して実行に移すことは別の問題。リーダーシップ・能力・スキル・工夫もない、勉強もしない、新聞も読まない輩は、人の話も聞いてない馬鹿野郎。会議が長い。こういう自己中馬鹿は、言っても治らないので、転職を勧める。私は無口が嫌い、しかし周りは無口だらけ…。

■ 競争

企業間の競争とは勝つか負けるかであり、いつも同業他社に勝ち続ける事は、商品とサービス等を維持し続ける事。そこには地味な努力しかない。他のチェーン店が出店しても勝負は、1対1の戦いだ。それは、200対1の戦いではない。

真に力のある商品とは

1. 美味しさ
 2. 均質性
 3. スピード
- この3条件を満たさなければならぬ。

■ 鬼の存在

パワーと意識が希薄な無能な善人達ヨ。常日頃から言っている。リーダーは、鬼と仏の間を行ったり来たり、是是非非で考える。叱る時は、叱る。褒める時は、褒める。だが全員、仏をやりたがる。裏付けのないやさしさ。根拠のない意識を植え、お馬鹿一匹出来上がりだ。

経営で欠かせない要素の一つが、「鬼」の存在だ。売上が落ち続けても、アホみたいに部下を信じる上司、ごますりにやたらと弱く、肩書に溺れ自己満足に浸り、現実が見えないアホ、腰の重い上司、みんな大企業病にかかった危機意識と問題意識の希薄な野郎ばかり。人は見たい夢しか見ず、現実を見ない。労働が少しきつくと、むやみやたらに派遣を増やさない。

組織の鉄則

【余談】縦しんば、怪盗ねずみ小僧の仲間であっても、黒字にしなければならぬ。組織運営上、赤字は重罪。上記に書いたアホどもは赤字でも痛みすら感じない。鉄仮面の顔をして、平然とすらしていると感じる。

お馬鹿と利口を分けること、これが格差社会

鬼の存在、自分で責任を持ち、障害があっても最後までやり遂げる強い意志を持った人間。評論家とは無縁の輩、当事者意識を持った人間。制度、仕組みを作っても定着させるには鬼がいないと決して魂の入ったものとはならない。鬼のいない新規事業は育たない。指示待ち症候群・自主性尊重・問題提起・意識の低さ・改革の必要性・形を変え、体質を変えても鬼がいないと変わらない。一人一人と鬼を増やしていくしかない。トップはまさに鬼そのものに。フォローと進捗状況の確認が絶対に必要だ。



孤独はすべての優れた人物に課せられた運命
(ショーペン・ハウエル)

鬼を長い間していると孤独です(当たり前)。寂しいからといって、部下に擦り寄っては駄目。超然としていなさい。凡人の君に出来るか？ 群れるなら、上司と群れなさい。社外の友人と。部下は駄目です。優れた鬼になりなさい。

■ 挨拶

コロワイドが、レインズを買収して5年。未だに挨拶すら出来ない馬鹿が多すぎる。お父さん、お母さんに襲すらされた事がないのだろう。家庭が劣悪な条件で育ったのだろう。閑散とした家庭環境の中で育ったのか。蚊の無く様な声で●△×…挨拶。個人的に張り倒した輩が何人もいる。人の声の大きさは、生きる証。生命力の証。5年経って、ようやく挨拶する女性がいる。今更…。ここは、大学の同好会でもサークルでも更生施設でもない。今更、この手合いには、挨拶は返しません。

私が嫌いで、嫌悪感すら感じるのだろう。そのアホが、何故会社にいる？ 辞めて転職したらいいのに。この会社を買収時、面接をしなかった事が、一番の原因だろう。今更、その程度に私に逆らっても始まらない。所詮、コロワイドが買収した会社。

生殺与奪の権は、私が握っている。
さあ、今後どうする。
どう生きて行くアホ共よ。

昼飯時間は、11:30~13:00迄に済ますこと。



COLOWIDE TIMES



COLOWIDE
TIMES Vol.109

Merchant Spirits
商魂
号外編 Part.2
【株】コロワイド
代表取締役会長 蔵人 金男

February
March
2017

23